

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター 主催

シンポジウム & 上映会

演劇と映像のインターフェイス 〈ブリッジ・プロジェクト〉その後

日時 2007年 10月 13日(土) 14:00~18:00 (終了予定)

会場 京都造形芸術大学 人間館 B1F 映像ホール

The

Bridge Project

An international art initiative
created by Richard Foreman and Sophie Haviland

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センターでは、2006年11月に「ブリッジ・プロジェクト」のワークショップを開催いたしました。

ブリッジ・プロジェクトとは、アメリカを代表する前衛劇作家・演出家のリチャード・フォアマンと、アーティストのソフィー・ハヴィランドが世界各地で行っているプロジェクトです。プロジェクトの中心であるワークショップでは、それぞれの土地の参加アーティストや学生が、舞台上で使用することを前提とした映像素材の撮影を行います。その後、参加者全員が他の地域で撮影された素材も含め全映像を著作権フリーで使用し、各々独自の作品を創作できることを最大の特徴としています。

2007年度舞台芸術研究センターでは、昨年の参加者、羊屋白玉（「指輪ホテル」劇作・演出・俳優）、齋藤学（「psy」主宰・演出・台本）によるプロジェクトの映像を使用した新作を共同研究という形で支援しています。今回のシンポジウム&上映会では、記録ドキュメンタリーから昨年のワークショップを振り返りつつ、彼ら参加者たちの試みを踏まえ、プロジェクトを幅広い視点から考察していきます。

* The Bridge Project 公式 HP <http://www.bridgefilm.com>

〈研究コンセプト〉

舞台芸術研究センターでは、舞台芸術が現在どのようなものであり、また未来に向けてどのようなものであるのかというアクチュアルな問いに対する不可欠な考察として、映像メディアや情報通信技術の急速な発達に伴う時間・空間意識の変容、またそれが身体に及ぼす影響などをめぐって、具体的に映像表現を取り入れた舞台作品にも着目しながら、さまざまな角度から実践的研究を重ねてきました。

基本的に（生身）の实在に依拠したジャンルである舞台芸術における複製メディアの可能性を問うことは、単に表現技法の探究ではなく、現代社会における身体のポリティクスを問うことでもあります。昨年11月に「ブリッジ・プロジェクト」を京都に招聘したのも、こうした問題意識のもとで映像と演劇の関係を再考しようとする企図に基づくものでした。

今回はプロジェクトの成果を基に、より一般的な視点から、複製技術時代における舞台芸術と映像表現の可能性やそこに関わる主題をめぐって、演出家や批評家を交えた議論を行います。



Richard Foreman
リチャード・フォアマン

1937年ニューヨーク市生 劇作家・演出家
62年イェール大学修士号取得 68年「オントロジカル・ヒステリック・シアター」を創設。劇作・演出・舞台デザインをすべて一人でこなし、国際的な評価を得る。日本では2000年『バッド・ボーイ・ニーチェ!』（新宿パークタワーホール）を上演。過去に5作品が、オビエ賞を受賞。他に演出賞と「長期にわたる業績」賞で4つのオビエ賞を受賞している。



Sophie Haviland
ソフィー・ハヴィランド

1992年からNYをベースに、オリジナルの演劇作品を作・演出、マルチメディア作品の創作、古典/現代作品の演出を手がける。2000年、フォアマンと共同でオリジナル作品『Bad Behavior』を発表。93～99年までオントロジカル・ヒステリック・シアターのマネージング・ディレクターとして、公演や海外ツアーをプロデュース。同カンパニーで『Blue Print Series』を立ち上げ、95年にオビエ賞を受賞。

共同研究作品 公演情報

サイ
psy (主宰・演出・台本: 齋藤学)
『たった数グラムの微細な蕩尽』

日時 9月16日(日) 15:30 / 19:00
17日(月・祝) 14:00 / 17:00

場所 アトリエ劇研 (京都市左京区下鴨塚本町1)
tel/fax 075-791-1966

URL <http://www.gekken.net/>
主催・お問合せ先 psy e-mail info@psy.vc
URL <http://psy.vc>



指輪ホテル (劇作・演出・出演: 羊屋白玉)
『エクステンジ』京都公演

*他公演はHP参照 photo: TANIGUCHI, Masahiko



日時 10月13日(土) 19:00
14日(日) 15:00

場所 京都造形芸術大学 青葱館 1F A スタジオ
チケット販売 京都芸術劇場チケットセンター

主催・お問い合わせ 指輪ホテル tel/fax 03-5429-1715
e-mail staff@yubiwahotel.com
URL <http://www.yubiwahotel.com/>

The Bridge Project since 2004



京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター主催

シンポジウム & 上映会 「演劇と映像のインターフェイス」 〈ブリッジ・プロジェクト〉その後

日時 2007年 **10月13日**(土)

第一部 **14:00**～ブリッジ・プロジェクト京都2006ドキュメンタリー上映 (製作: 新垣巨洋)
第二部 **16:00**～**18:00** (終了予定) シンポジウム (報告: 齋藤学 - 「psy」主宰)

会場 京都造形芸術大学 人間館 B1F 映像ホール (京都市左京区北白川瓜生山2-116)

パネリスト 内野儀 (演劇批評家 東京大学大学院教授)
川村毅 (劇作家・演出家 京都造形芸術大学 舞台芸術学科教授)
八角聡仁 (批評家 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター教授)
森山直人 (演劇批評家 京都造形芸術大学 舞台芸術学科准教授)

料金 無料(要事前申込) 定員: **100名**
お申込先 京都芸術劇場チケットセンター (平日10:00～17:00)

tel **075-791-8240**

e-mail ticket@kuad.kyoto-art.ac.jp

主催・お問合せ先 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

tel **075-791-9437**

fax **075-791-9438**

e-mail info@k-pac.org

URL <http://www.k-pac.org/>



京都造形芸術大学までのアクセス
JR「京都」駅・京阪「三条」駅・阪急「河原町」駅から
→京都市バス5系統「岩倉」行に乗り、「上総町・京都造形芸大前」下車 (京都駅から約50分)
市営地下鉄「丸太町」・「北大路」駅から
→京都市バス204系統循環(東線)「上総町・京都造形芸大前」下車 (約20分)
京阪「出町柳」駅から
→阪山電鉄に乗り換え、「茶山」駅下車、徒歩10分
→タクシーで10分 ※駐車場はございません。